平成３１年度　山口大学教育学部附属光学園　教育推進・学校経営ビジョン

附属光学園の使命

① 普通教育
学校教育法に基づき初等中等普通教育を行う

② 教育実習
山口大学教育学部の教員養成カリキュラムに即し、基本的段階の教育実習を行う

③ 教育実践研究
大学や地域の学校と協力して今日的な教育実践課題に取り組み、その成果の発信・交流に努める

④ 地域貢献
現代的教育課題に、地域の学校や諸機関と積極的に協働する

附属光学園の理念・目的

自己

生活を拓く・自己を活かす

知性　知を愛する

共にある　共生

本年度 学校教育目標：知性と共生のひびき合い・関わり合い

重点的取り組み

業務改善：組織と業務のスマート化
小中の同僚性の向上、組織内ネットワークの強化による業務の効率化

環境整備：小中一貫教育の実質化
一体感を育む学習環境・教職員組織の整備、地域を含めた教育的資産や人材の有効活用

学校運営協議会と共に：活動と成果の発信
保護者・地域の諸機関・大学学部との連携の強化、それら個々の「教育力」統合の場としての附属光学園の存在価値の向上

学力の充実：小中一貫カリキュラムの磨き上げ
9 年間を見通した、思考力・判断力・表現力を確かなものにする対話的で共同的な学びの推進

個が育つ：健康と自己形成
「私」の心身の健康・安全を意識し、社会の変化に対応する力を育成するキャリア教育の推進

集団が育つ：公共の精神の涵養
「私たち」としての自治と誇りを基軸にしたマナーアップと道徳教育の推進

各期の理念・目的

後期（８～９年次）

自己

生活の場で、強く、正しく、共に生きる

知性　知の提案者

共同参画者　共生

自然・社会・人間を見る眼をもつ
多種多様な情報交流の中で、全体を

校内外諸関係の中で判断する
参画的な関わりの中で、個と共同の行動判断ができる子どもたち

問題解決的思考の深化

自省的生活改善

社会的マナー

教育相談の充実

生徒会活動自治の精神

集団づくりとの連携

道徳の充実

中期（５～７年次）

自己

生活の場で、自己の言動を振り返り、深めてゆく

知性　知の探求者

共同制作者　共生

気付きをより深く追求する
能動的な活動の中で、事物の関係を考え続けてゆく子どもたち

共同の空間をつくり語り合う
相互的な関わりの中で、より妥当な方向を見出す子どもたち

志

対話的指導の推進

安全意識

集団マナー

豊かな自然環

基礎体力

行動を通して

児童チャレンジ　目標：　◆読書　◆あいさつ　◆掃除　◆マナー

前期（１～４年次）

自己

生活の場で、一人一人が気付き、考え、行動する

知性　知の発見者

共同体験者　共生

「知」と「美」を愛し味わう
生活の場で感性を高め、気付きを発表できる子どもたち

互いを尊重し助け合う
協働的な関わりの中で、他者の多様性を共有する子どもたち

個別指導の強化

健康で溌剌

対人マナー

一人一人を見つめる暖かい学級経営

善意を育てる

自ら求めて学ぶ子　知性　真

美しさのわかる子　心情　美

希望に満ちた元気な子　健康　健

進んで働く子　勤労　労

仲良く親切な子　善意　善